

「買い物空白地域をゼロに」

小倉南区ケアマネジメント研修と小倉南区社協の取組み



令和6年11月8日(金)

「買い物空白地域をゼロに」と題して、小倉南区ケアマネジメント研修に参加し、地域を担当するケアマネジャーと情報交換や交流をしました。

令和6年度 第3回 小倉南区ケアマネジメント研修会 「買い物空白地域をゼロに」 ～小倉南区の社会資源(移動販売)～	
日 時:	令和6年11月8日(金)14:00～16:00
会 場:	小倉南生涯学習センター 3階 視聴覚室 北九州市小倉南区若園5丁目1-5
研修内容:「買い物空白地域をゼロに」～小倉南区の社会資源(移動販売)～	
進 行:	13:30 受付
	14:00 開会、オリエンテーション
	14:05 小倉南区の社会資源(移動販売)について 小倉南区介護予防ケアマネルーム 系永リーダー
	14:15 情報提供Ⅰ 株式会社西鉄ストア(あっとスピナ) 営業企画部 ノンストア課(移動スーパー担当) 斉藤 賢一 氏
	14:30 情報提供Ⅱ 株式会社サンリブ(移動スーパーとくし丸) 第三商品部 とくし丸 マネージャー 阿部 遼典 氏
	14:45 情報提供Ⅲ 医療法人真光恵みやびび内科・眼科クリニック(生活支援GOYO) 法人本部 部長 渡橋 優 氏
	15:00 活動連携について 小倉南区社会福祉協議会 主事 大矢 剛 氏
	15:15 情報交換 グループワーク(個人ワーク含)
	16:00 閉会

小倉南区統括支援センター 山本主任介護支援専門員より、今回で3回目になる地域資源研修に至った経緯の説明がありました。



○小倉南区ケアマネルーム系永ケアマネジャーが、ケアマネルームで作成した、小倉南区地域資源マップを示しながら、小倉南区の買い物の現状を伝えます。

○(株)西鉄ストア(あっとスピナ)、サンリブ(とくし丸)が運営状況について説明をしました。

○みやび内科・眼科クリニック(GOYO 移動販売)渡橋氏は、地域を巻き込む活動事例や欠かせない地域力についての事例を伝えました。



○小倉南区社協 大矢主事より、社会福祉協議会の仕組みの1つであるふれあいネットワーク活動や地域支援コーディネーターの役割について、小倉南区内の4校区に設置された生活支援サービス(相談員)について説明がありました。

地域には、福祉協力員や民生委員といった見守りをしているボランティアがいること、小倉南区生活支援サービスは、4校区にあり、生活支援相談員は、その地域の住民であることなど伝えました。

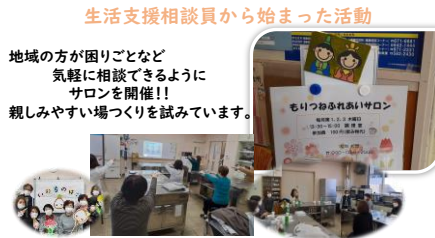
○その後 ケアマネジャーとの交流、グループワークで担当エリアの買い物事情について、情報交換を行いました。

当日は、地域のスーパーが撤退した、貫校区生活支援相談員も参加し、各事業所やケアマネジャーと交流することができました。貫校区生活支援相談員は、「今後の貫校区の社会資源につなげることができる」と地域を思う気持ちでいっぱいです。

社協や活動者では、わからない地域の実状を肌で感じているケアマネジャーのみなさんと今後も交流しながら、小倉南区の地域資源について考えていきたいです。

~~~~~【参考資料:今回の研修に至った経緯】~~~~~

## R4年 ホットスクラム「小倉南区地域生活支援活動推進事業」について 生活支援相談員の役割や活動の様子を紹介。



## 地域の声を聴く GOYO 移動販売渡橋氏と貴校区生活支援相談員の活動の紹介



## R5 小倉南区ケアマネジメント研修会「地域包括支援センター小倉南5圏域の社会資源」

～地域課題 一緒に考えませんか?～

ケアマネジャーの気づきから始まった、東谷地区の移動販売について



- ① 小倉南区ケアマネルーム 糸永ケアマネジャー 「個別課題から地域課題解決にむけて」
- ② GOYO 移動販売 渡橋氏 「GOYO 移動販売の強み、協力機関の重要性」
- ③ 小倉南区社協地域支援コーディネーターより 「地域課題解決の向けて地域へのつなぎ」

3者が連携し、どのように地域の移動販売に至ったか話しをしました。

そのあと、ケアマネジャーのグループワークでは、

- ★買い物難民高齢者は多く、市民センターなどで移動販売が広がればいい。
- ★小倉南5エリアに限定せず、他のエリアの情報共有について研修してほしい。
- ★社会資源を冊子にしてほしい。

などの声がありました。